

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	時計事業	工作機械事業	デバイス事業	電子機器事業	その他の事業	合計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
売上高								
外部顧客への売上高	43,081	12,233	19,861	5,723	2,790	83,690	—	83,690
セグメント間の内部売上高又は振替高	43	61	726	87	177	1,097	△1,097	—
計	43,125	12,295	20,588	5,810	2,967	84,787	△1,097	83,690
セグメント利益又は損失(△)	4,501	1,228	1,707	0	△108	7,329	△978	6,350

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額△978百万円には、セグメント間取引消去57百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,035百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	時計事業	工作機械事業	デバイス事業	電子機器事業	その他の事業	合計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
売上高								
外部顧客への売上高	37,291	12,939	18,368	5,555	2,504	76,659	—	76,659
セグメント間の内部売上高又は振替高	44	252	602	23	196	1,120	△1,120	—
計	37,335	13,192	18,970	5,579	2,701	77,779	△1,120	76,659
セグメント利益	2,286	1,959	1,188	114	52	5,600	△996	4,603

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額△996百万円には、セグメント間取引消去3百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,000百万円が含まれております。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

「会計方針の変更」に記載のとおり、有形固定資産の減価償却の方法については、従来、当社及び国内連結子会社は主として定率法、在外連結子会社は主として定額法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より当社及び国内連結子会社においても定額法に変更しております。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、当第1四半期連結累計期間のセグメント利益が、それぞれ「時計事業」で243百万円、「デバイス事業」で150百万円、「電子機器事業」で13百万円、「その他の事業」で2百万円増加しております。